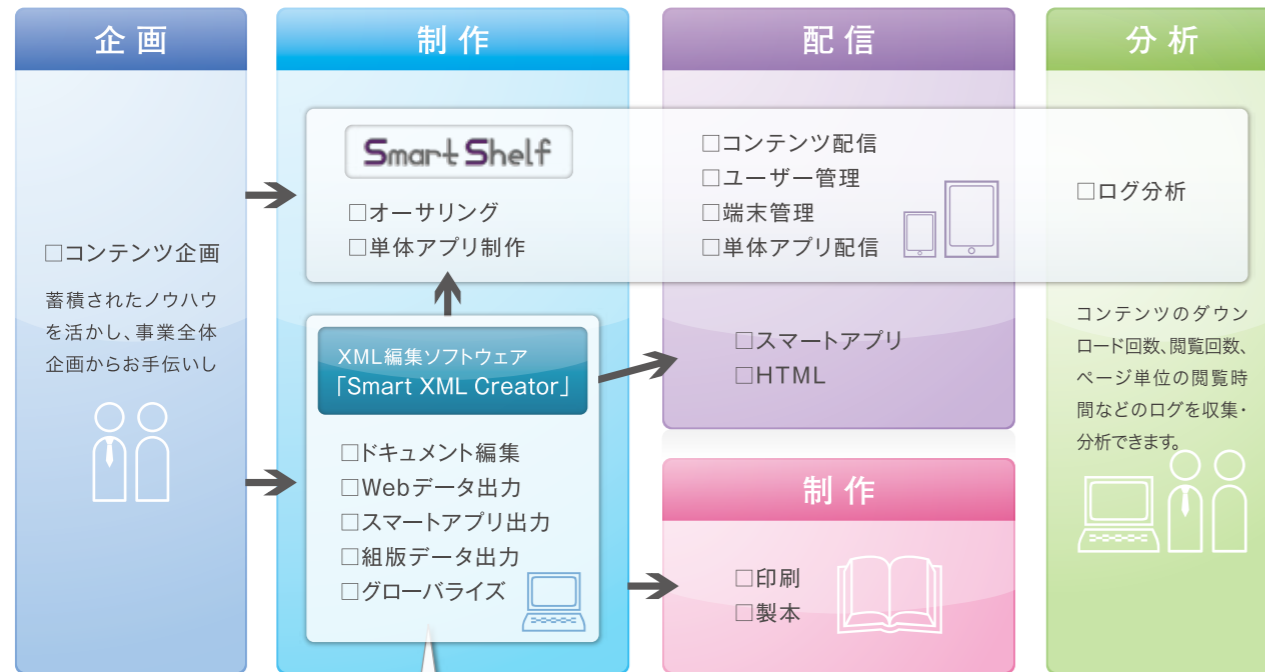
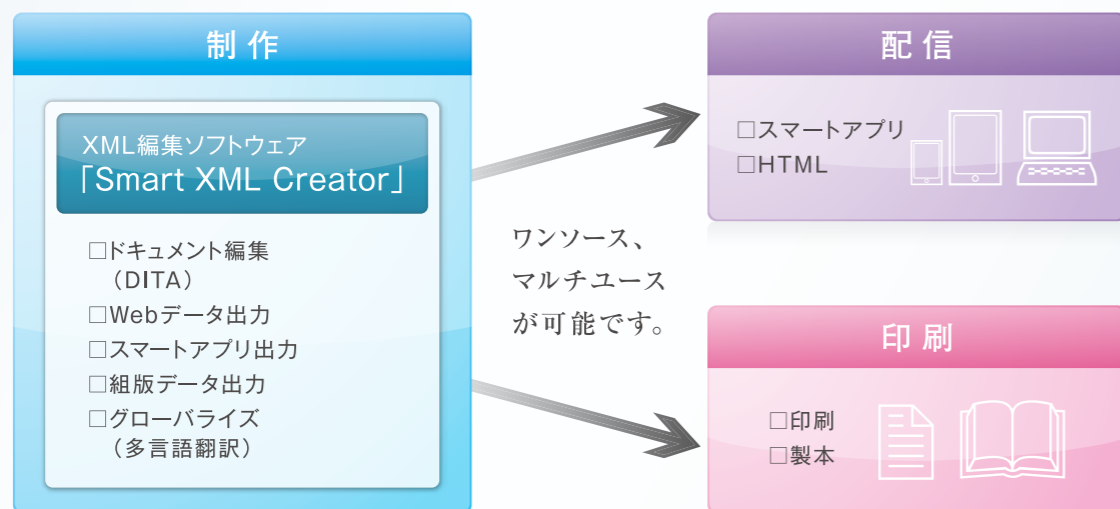


# 企画から分析まで、全てに対応する シイエム・シイのワンストップサービス




DITAコンテンツの編集、マルチ展開やWeb、スマートアプリ、印刷、グローバル化にも対応するXML編集ソフトウェア「Smart XML Creator」



# Smart Shelf

スマートデバイス対応 コンテンツ編集・配信ソリューション



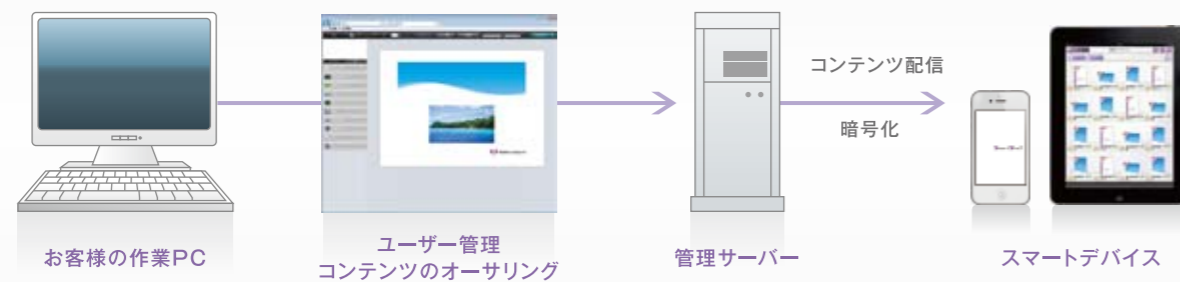

**株式会社 シイエム・シイ**
 <代表> (052) 322-3355 <お問い合わせ直通> (052) 322-3514  
 <URL> <http://www.cmc.co.jp/>

<本社> 〒460-0021 名古屋市中区平和1-1-19 <営業本部 第1・第2技術情報企画部> 〒470-0113 愛知県日進市栄3-1704 <東京本部> 〒104-0061 東京都中央区銀座3-11-9 <マーケティング本部 プリンティングプロダクション部> 〒454-0971 名古屋市中川区富田町千音寺東尼ヶ塚89-3 <営業本部 関西部> 〒550-0004 大阪市西区靉本町1-8-2 コットンコッセビル8階

# Smart Shelf とは?

SmartShelfは、「PDF」から最新の「スマートデバイス対応コンテンツ」を作成できるシステムです。ご要望に応じて機能のカスタマイズも可能です。

## SmartShelf 使用の流れ



## 導入例

- ペーパーレス資料
- 商品カタログ
- 会社案内
- 教育ツール
- 会議資料
- etc...

## MERIT 01 スマート閲覧

### 便利な検索機能

コンテンツ内の文字列を検索できます。範囲は、「1つのコンテンツのみ」「ダウンロード済みコンテンツ全て」「ダウンロードしていないコンテンツ全て」から選択可能です。

コンテンツに設定されているキーワード(タグ)から検索



### しおり・メモ機能

好きなページにしおりを設定でき、しおりからそのページを開けます。コンテンツ内にメモを残せます。

しおり機能

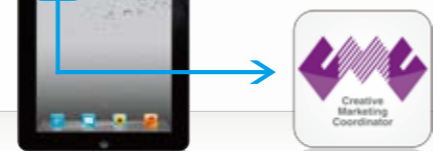
メモ機能



## MERIT 02 単体アプリ制作

SmartShelfで編集したコンテンツから、単体アプリを制作します。

お客様独自のアイコン&アプリ名



## MERIT 03 スマート編集

### インストール不要

専用ソフトをインストールする必要がなく、普段お使いのブラウザのみで編集・配信作業がカンタンに行えます。

### カンタン編集

ツールは、全ての操作をドラッグ&ドロップ形式に統一しており、誰でもカンタンに編集作業ができます。

### 360度ビュー

画面をドラッグして、画像を360度回転させる事ができるため、資料の詳しい情報を得るのに最適です。

\*ご要望に応じて機能のカスタマイズも可能です。

### PDFのマルチメディア化

動画、画像、音声ファイルなどのマルチメディアと各種アクションボタンをPDFのコンテンツに埋め込みます。

【注意事項】 ■一つのPDFに対して追加できるオブジェクトは最大5,000個までとなっております。 ■オブジェクトの数が多くなるとオーサリングツールのパフォーマンスが低下する可能性があります。 ■オーサリングツールを使うためには、Flash 10.1以上が起動するブラウザが必要です。 ■オーサリング作業は2時間以内に行うことを推奨します。それ以上は、保存しながら作業してください。

## MERIT 04 スマート管理

### コンテンツの登録・配信設定

PDF、動画、音楽、画像などをブラウザでアップロードするだけで、コンテンツを登録でき、配信期間や配信先を設定して配信できます。

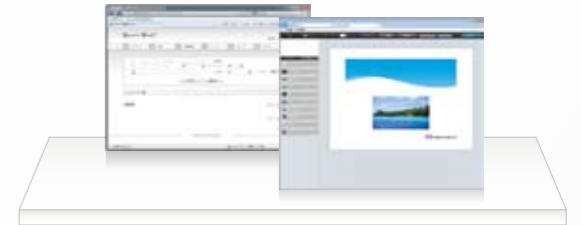
### 配信・閲覧のログ収集

端末ごとに、コンテンツダウンロードと、ダウンロード済みコンテンツの閲覧時間のログを収集し、ページ単位で集計可能。

### ユーザー管理機能

ユーザーの追加や削除、ユーザーと端末の関連付け、階層的なグループの追加・削除、コンテンツに設定するジャンルでの管理ができます。

ブラウザで編集・配信



コンテンツ編集画面



### PDFの差換え機能

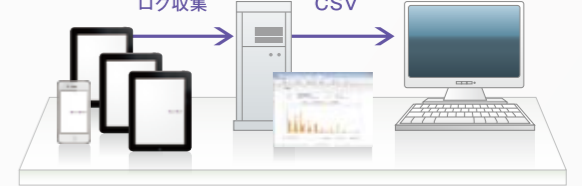
オーサリングした後、PDFを修正したい場合、動画や音楽などの設定を残したままPDFのみ差し替える事ができます。

PDFベースのコンテンツ同様にHTMLベースのコンテンツも配信可能。



ログ収集

グラフ CSV



### 更新の通知機能

最新のコンテンツや、ダウンロード済みコンテンツの更新を端末に通知させることができます。